



令和7年8月8日
新潟市こども未来部幼保支援課

高校生等保育体験で新潟市の保育環境をPR！
～保育士確保に向け産・官・学で連携～

新潟市は、今年3月28日に学校法人新潟青陵学園、新潟市私立保育協会、キャリアフィールド株式会社と保育士確保に関する連携協定を締結しました。

このたび、本連携協定に基づく取組の一環として、高校生・中学生向け保育現場体験（新潟県事業）に参加した学生に、新潟市の保育環境をPRする取組を行っています。

これは、保育体験にとどまらず、本市が全国に誇る手厚い保育士配置基準や各種支援事業、市内の保育士養成校等の情報発信を連携して行うことにより、新潟市で保育士を育て、新潟市の保育施設で働いてもらう流れをつくっていかうというものです。

つきましては、下記のとおり広報活動にご協力くださいますようお願いいたします。

記

1 保育現場体験を活用した取組の内容

- 新潟市の取組のPR
 - ・ 手厚い保育士配置基準：1歳児3人対保育士1人（国基準6対1）は政令市トップレベルの充実した保育環境
 - ・ 保育士修学資金貸付：保育士養成校に通う修学資金等の貸付制度。卒業後、市内の保育施設で保育士として3年間勤務すれば返済免除
- 新潟青陵大学・短期大学部をはじめ、市内の保育士養成校等の情報発信

2 取材について

以下の日時・施設において取材ができます。

- 日時：令和7年8月19日（火）①11:30～13:00 保育体験
②13:00～13:30 保育士との振り返りと情報交換

※上記1の取組は②の中で行います

- 場所：くろとりこども園（新潟市西区黒鳥5916）
- 参加生徒数：高校生1名
- 取材対応予定者：新潟市幼保支援課、学校法人新潟青陵学園、くろとりこども園長
- 取材申込：取材にご協力いただける場合は、別紙「取材申込書」に必要事項を記載のうえ、8月14日（木）午後5時までにメールまたはFAXにてご提出ください。

【問い合わせ先】

新潟市こども未来部幼保支援課 土屋・仲野
電話：025-226-1214（直通）FAX：025-228-2197
メール：yohoshien@city.niigata.lg.jp



取材申込書

取材にご協力いただける場合は、以下の必要事項をご記入のうえ、令和7年8月14日（木）午後5時までにメールまたはFAXでお申し込みください。

※メールの場合は、本文に必要事項を記載してください。

○取材日 令和7年8月19日（火）

○場所 くろとりこども園（新潟市西区黒鳥5916）

貴社名	
担当者名	
電話番号	
取材予定人数	

【申し込み先】

新潟市こども未来部 幼保支援課 担当 土屋・仲野

（直接）025-226-1214

（FAX）025-228-2197

（メール）yohoshien@city.niigata.lg.jp